# 海の上を歩いて楽しむ 不思議なインフラ -PIERS研究会3年間の活動-

PIERS研究会 監事 栢原英郎

## イギリスにたくさんの桟橋がある



## イギリスのたくさんの桟橋(続き)



## 桟橋の先端部を見ると…



**★Weston Super Mare Grand** 

## 桟橋の先端部を見ると…(続き)



### イギリス人の海辺への関心

### -健康志向→庶民の生活水準の向上-

- ・1700年代中期に医者が 「海の冷水を浴び」「新鮮 な空気を吸う」健康法を推 奨、医者の処方箋の一つと して海水浴が勧められた。
- ・産業革命進展期、温泉地が 庶民で賑わうようになると、 貴族・大地主は海に向かう。
- ・ 貴族・大地主を追いかけて 庶民も海に向かう。

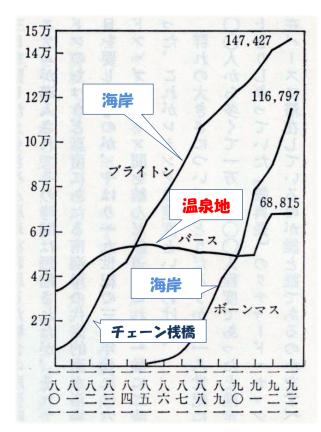
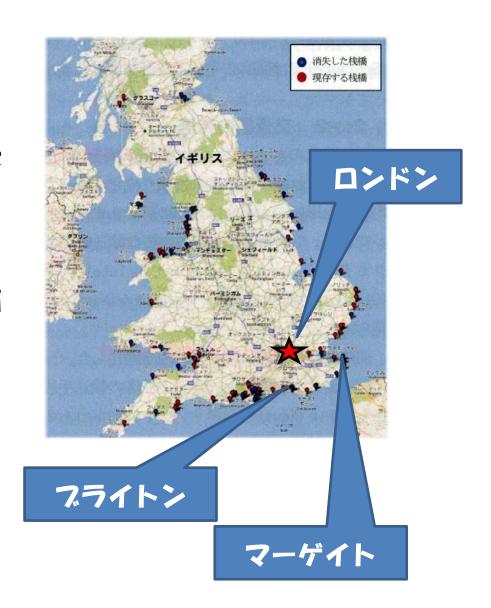


図-三市の人口推移 角山榮他編「路地裏の大英帝国」

### 海岸保養地のプロムナード桟橋

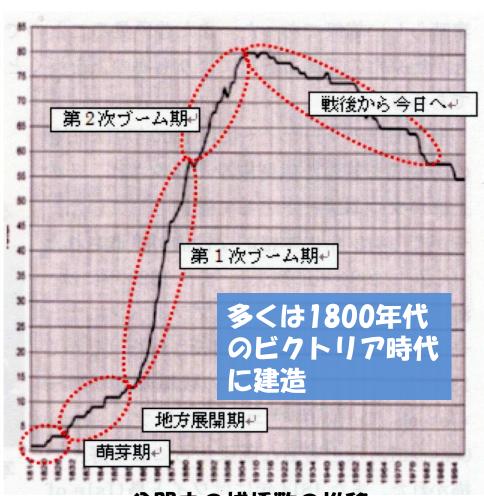
- 19世紀初頭、プロム ナード桟橋がプライト ン、マーゲイト等の保 養地に登場
- ・庶民のアクセス手段と して船が就航し、着船 用施設を付加。鉄道の 普及とともに短期間で 役目を終える。



### イギリスの桟橋の分布・いつ出来たのか



英国における桟橋の分布 (英国桟橋協会資料から井上聡史氏作成)



公開中の桟橋数の推移 (T.Mickleburg,Guide to British piersから作成)

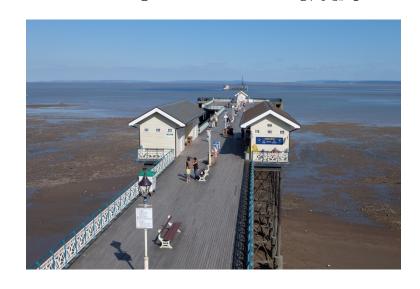
### Pier of the Year

Pier of the Year: 桟橋協会(National Piers Society)の会員の投 票で決まる

・ 2013年 クレスドン桟橋 ・ 2014年 ピナース桟橋



- 1869年 延長 255m
- 最大潮位差 14.5m
- 英国1級特別文化財



- 1895年 延長 204m
- 1929年に岸側にアール デコ風のパビリオン建設 (2013年に改築)

### クレスドン桟橋点景



### ピーナス桟橋点景

#### 背後の別荘地帯 Pagoda Tea Room



### 3年間のPIERS研究会の理解の変化

- 2013年 最後まで「何、これ?!」の印象。
- 2014年 「海を楽しむ」、「生活を楽しむ」、 「桟橋そのものを楽しむ」という、多様な楽しみ方 が、生活に溶け込んでいるのを感じ始める。
- 2015年 「海-桟橋-海岸沿いの遊歩道-市街 地」という、「海辺の街づくり」という基本形に忠実 なイギリス



「生活を楽しむためのインフラ」

### イギリスの桟橋から学んだこと

- 1. 生活の豊かさへのこだわり…豊かな生活をみずから築くという気質
- 2. 歴史遺産を継承する情熱…寄付、助成、奉仕で継承
- 3. 海と広く付き合う…海の脅威を語る一方で、海の 魅力を楽しむゆとりの回復
- 4. ビジネスとしての桟橋…民間資金で開発された桟橋(公共所有はむしろ例外的な処置)
- 5. 自己責任と政府の役割…オープンな空間づくりのため に、安全の確保は個人の責任
- 6. 街づくり、海岸づくり…海岸防護と豊かな海岸を作り 出すことの両立が、当然の課題

### 新潟西海岸での習作

・ 新潟海岸での挑戦的な 試み



海岸保全施設(突堤)を利用 (新潟西海岸)

高さが不十分で、波の荒いと きは越波している。冬季間は立 ち入り禁止。 ・ 先行的な試みの魅力 を増大する。



新潟西海岸では海岸保全事業が 完了すると、延長3.4kmの広大な 砂浜と静穏な水域ができる。

背後の日和山公園からのアクセスを改良し、市街地と一体となった海岸を作る。

交流促進型 地域活性化モデル



#### 施策群A

比較的ハードな施策



施策群B

比較的ソフトな施策

·交流機会の創出: 国際会議、見本市 の開催など

·交流の活発化: 姉妹都市交流、合 唱交流など

